



2021年2月2日
第25回世界奉獻生活の日

2021年ジュビリーの祝いにあたって

SSNDとしての私達の最も深いアイデンティティを心に抱きとめる

キリストにおいて全き人になるよう成長しつつ... (YASc46)

2021年にジュビリーを祝われる愛するシスターの皆様、

シスター方の初誓願から数えて25年、40年、50年、60年、70年、75年、80年の記念の年に当たり、喜び溢れる心でお一人おひとりを思い、心からお祝い申し上げます！ この祝いに当たり、私は皆さまが改めて、神の誠実さと親密な愛を深く体験されますようにと切に祈っております。

皆さまのジュビリーは、私たちにとって、またこの世界にとっても、特に今のこの不確実さと試練の時に当たって、大きな希望の源です。皆さまの生涯は、全てにあふれる命を注がれる神の愛と望みを証しするものだからです。私は皆さまの誠実さに感謝します。又、神に感謝いたします、神が皆さまの中に現存し続けられたこと、皆さまを通して、皆さまの中で神が成し遂げて下さったことのためにも、神に感謝いたします。

ある意味で、ジュビリーは一つの交差点、十字路です。人はそこでチョット立ち止まり、振り返り、祝います。そして今の時代への福音の新たなチャレンジを受けて胸に抱き留め、新たな生き方を選び、新たな道を歩み始めるのです。「どの十字路も信仰の飛躍を伴う成長の機会、神があなたに望まれる姿へとさらに変容して行く機会なので

す。」(テド・ダン「恵みの十字路;深い変化と変容の小路」p 2 3 8)

福者テレジアを喜ばせたのは、彼女のシスターたちが神の姿に似たものとなる内的変容でした。(cf. YAS 会の起源) 奉獻された者としての私たちのアイデンティティは、三位の神という神秘に根差しており、決して静的なものでなく、新しい生き方に向かって常に進化し最も深いアイデンティティに至る極めて躍動的なものです。神は皆さまや私たちに、今日の世界のために、どのような人になってほしいと望んでおられるでしょうか？

一人一人の名を挙げて祈りながら、私は皆さまが人生の十字路に立つ今、全き人となり、新たな生活を始め、ご自分の最も深いアイデンティティに向かう選びの体験をしておられることに思いを馳せています。今年、このジュビリーの年に、皆さまがご自分の変容の旅を振り返ることをお勧めします。神はどんなにか皆さまが真の自分自身になるよ
うにと招き、どれほど強く促しておられることでしょう！

生活：徹底的に従う生活

私たちは、徹底的に従うために呼ばれ、聖別された、 (YAS c 48)

キリストに徹底的に従うために聖別され、私たちの生涯は世界のため、世界における神の使命のためのものとなりました。私たちの召命は、呼びかけに始まり、出会いに発展します。招き「来て見なさい」から、「ついてきなさい」に至ります。この出会いは私たちの心の落ち着きを失わせ、存在の深みにおける神への憧れを掻き立てます。そして私たちの思いと心を愛に開かせ、弟子になるよ
うにと駆り立てるのです。

私たちが日常の生活をキリストに忠実に従って生きることにより、キリストの生命が私たちの生命となるまでに至ります。その時、それはもはや従っているのではなくて、勿論、従っていることも十分にチャレンジではありますが、キリスト

の無条件の愛に捕らえられて、私たちは喜んで自分自身をキリストに賭け、キリストの中に己の全てを見出しているのです。(YAS c11) 私たちの応答は、愛された弟子になっていく旅の途上に、自分自身を見出すことといえます。

ヨハネ福音書には、このような美しい弟子の姿を描いた場面が二つあります。まず、イエスの愛しておられた弟子を思い出します。最後の晩餐の時、この愛された弟子はイエスに寄りかかっていた。(ヨハネ 13：23) この愛された弟子は親密な愛を知っていたので、彼の鼓動はイエスの鼓動と同期して打ち、イエスの心配も、イエスが愛する人たちのことも、みんな彼のものになりました。少し後で、この弟子にイエスは、自分の母を母として与え、母にはこの弟子を息子として与えます。もう一つの場面はマリア・マグダレナの場合です。親密な愛に駆られ、未だ暗いうちに彼女は愛する方イエスを探して墓に行きます。そしてイエスが自分を呼ぶ声を聴き分けるや、彼女は使徒達の弟子へと変容させられたのでした。

キリストと私たちの親密な関わりが深まるにつれ、キリストは私たちをさらに自由な者とし、徹底して愛することができるよう、私たちを解放してください。(YAS c 13) 、キリストともっと近くで従う者、この世界のニーズをもっと正確に見られる者、そしてもっと勇敢に生き行動出来る者としてください。私たちは愛によって動かされ、新しくされ、予想もしなかった方法で応答する力が与えられます；なぜなら、神の愛はいつも私たちを励まして、前進する新たな道を見つけさせてくださるからです。(ラウダト・シ 245)

➤ あなたの生涯において、親密なかかわりの中で、徹底して従った体験があったでしょうか？

それはどのような体験でしたか？

光：予言的証し

ますますキリストに似たものとなるとき・・・私たちは証しするものとなる（Y A S c 13）

怒り狂う疫病の大流行、分裂、差別、暴力、地球の荒廃という、今のこの暗黒の時代に、光以上に必要なものが他にあるでしょうか？ 暗闇を照らす光があった。それは負けなかった。（cf ヨハネ 1・5） 世の光キリスト、全ての民を照らす光であるキリストは、人々が皆見ることが出来るように、私たちに光になれと言われました。（マタイ 5：14, 15、）

今日祝っているのはこのことです。世の光である主の奉獻と、聖別奉獻された者、これはすなわち預言的ヴィジョンなのです（教皇フランシスコ、2019年世界奉獻生活の日の言葉）

キリストに従うことによって、私たちは神を知りました。神は光であり、神の中に暗闇はありません。私は光の中を歩むようにと励まされて、光の中に住み、（1 ヨハネ 1：5, 7）光の子となりました。（ヨハネ 12：36）光であるキリストに親しく、徹底的に従うことによってのみ、私たちは受けた光を反射させて輝くことが出来、光となる事が出来るのです。

光になること、もっとキリストに似たものとなることによって、私たちは「予言的に、既に存在し且つこれから来る神の国の卓越性を宣言するのです。」（YAS c 1 2） 私たちは自らの存在によって、「この世界に光を輝かせ、世界に生命を伝える」（*Evangelii Gaudium* 83）ように、私たちと共にいてくださる神、全ての存在を愛する神を証しするようにと、私たちは招かれているのです。（YAS c 13）

今、ここで、主の弟子たちは一つの共同体として生活することに呼ばれています。これが地の塩、世の光なのです。

(マタイ5：13－16) 私たちは常に新たな方法で福音に忠実に共同生活を生き、(Evangelii Gaudium 92) 闇と分裂に対抗できる魂の力を養い、その価値観と態度を具現するようと呼ばれています。私たちは遣わされたところで、関わりを築くことと、神に照らされた場(喜びに喜べ142)を作りあげることと呼ばれています。そこでは癒しが行われ、皆が一つになり、宇宙的な交流が実現する、そんな場です。

これは正しく私たちが総会指針「愛はすべてを与える」で約束していることの主旨ではないでしょうか？ 変容されること、自分が何者かの自覚を深めること、多様性の一致を預言的に証すること、より一層多文化の共同体を生きること、勇敢に応答すること、などです。 奉獻生活に忠実であることは世界を照らす光となることです。私の中に、私たちの間に現存される神と、その神の愛を預言的に証しすることになります。そしてその愛こそが、宇宙的コミュニケーション、全人類・全被造界を内包する一致を完成させるのです。

➤ どのような光、どのような預言的証しを神はあなたに求めておられるでしょう？

愛：私たちの根底に最も深く存在するアイデンティティ

私がキリストに似たものになるにつれて、

キリストの生き方が私の生き方となる。〈Y A S c 4 6〉

イエスに徹底的に従う生活は、私たちが光にならせ、神的にならせます。愛にならせます。個性の充満に、即ち私たちの最も深いアイデンティティ、〈真のあるべき姿〉に至らせます。全てを包み込む愛、神の愛を証しするにつれ、私たちは開放され、生活の中で過ぎ越しの秘儀を体験し、享受するものとならせていただくのです。(cf YAS C 5)

[私たちは改めて、キリストの自己放棄、今も続いている贖いの秘儀に引き寄せられます。](

YAS C 33)

イエスが愛したように愛することによって、私たちもこの世に受肉した愛、全てを与える愛となります。この旅の行く先は十字架の形をとり、それは私たちに毎日、自分の十字架を引き受け、(ルカ9:23) 慈しみ深く寛大に愛し、他の人が生命を得るために、自分の命を喜んで捨てるようにと命じます。

愛が豊かになるには自己放棄が必要です。自分を無にし、明け渡したところには、執着する程のものは何もなく、自分のものだと主張するちっぽけなものさえありません。反って、聖霊の力により、私たちは自分を超越して、深く神と神の民とに一致し、他者の為の者でありたいと願うのです。(cf YAS 前書き)

これが愛による変容の旅です。真実の自己に成長し、さらに神のイメージへと成長して、愛という最も深いアイデンティティへと至ります。神の限りない、無条件の愛が私たちの存在の理由です。私たちは何者なのか？ その答え(エッセンス)が愛です。「無限の愛である御者との無限の一致」(James Finley: The Divine Ambush) 限りない愛である三位の神のイメージとして造られた私たちの人生の旅は、恵みを喜び受ける旅、愛を選び取る旅であり、その目的地も愛、即ち私たちの最も深いアイデンティティ、愛なのです。

➤ あなたはこの変容の旅のどの十字路にいますでしょうか？

愛するジュビラリアンのシスター方、

神はあなたと共におられます。神はあなたの中に神の命を吹き込み、あなたを通して光を輝かせておられます。神はあなたを愛し、あなたを愛の証人となるよう、愛そのものとなるようにと派遣しておられるのです。今日、又このジュビリーを祝う 1 年を通して、あなたの頂いた召命の恵みに賛美と感謝をささげてください。そして常に誠実な限りない愛であられるお方を体験する幸せを祝われますように。

お気づきでしょう。あなたは今、変容の旅の途上、一つの十字路に立っておられます。命（生活）、光、愛、今は新たな道への選択の時です。遂にはあなたの最も深いアイデンティティである愛に到達すべく、この旅を続けて参りましょう。

この旅に同伴する
シスターロクサーン・シャーレス S S N D
総長